



37号 令和6年6月27日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立阿賀小学校
安宗 誠



保育園・幼稚園とつながっています

6/25, 近隣の保育園・幼稚園の園長先生に卒園して約3か月経った1年生の様子を参観していただきました。今後お互いに保育園・幼稚園と小学校を行き来し合いながら、園児・児童それぞれに対する理解を深めて参ります。



水を大切に！

昨日、校長から阿賀っ子に伝えたことは・・・。

家で使っている水。一晩中うっかり出しっぱなしにしていたら、みなさんはどんなことを思いますか？

「もったいない!」「大変だ!」「水道料金がおおごとだ!」・・・。

ところで、学校で使っている水だったらどうでしょうか？

同じことです。学校の水も皆さんのおうちの方が出し合ったお金（税金と言います。）で水を使わせてもらっています。

学校の手洗いの水がちょろちょろ出しっぱなしになっているのを見かけて、進んで止める人もいれば、止めない人もいます。

全員、止められる人になってください。

5年生が育てている田んぼの水もそうです。プールの水もそうです。

放課後、運動場の手洗い場や近くの公園の水道で水鉄砲や水風船で水遊びをする人はいませんか？そんなことをするための水ではありません。そんな様子を見かけたら注意し合う阿賀っ子でないといけませんね。水遊びがしたい人は、おうちの方の許しをもらって、おうちでしてください。

電気もそうです。使わない教室や廊下の電気はこまめに消します。

みんなで使うものを自分のもののように大切に使える人が、真の感謝をもって生きている人です。阿賀っ子全員そういう人になってほしいと思います。